

令和4年度岩手県栄養士会生涯教育研修会プログラム

目的

管理栄養士・栄養士は科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り、専門職としての能力の向上は必須です。

とくに、近年は医療機能の強化及び地域包括ケアシステムの構築において、多職種の協働による予防・医療・介護等の専門的なサービスの連携と実践が求められています。

本研修会は、それら管理栄養士等の専門知識習得と実力向上を通じ、多角的な社会機能を育成することを目的として開催します。

□ プログラム

期日 会場	時間	テーマ	講師名	日栄カリ キュラム No.
7/23 (土) アイーナ 804A	午前 ★ (リモート)	嚥下調整食分類 2021 の要点	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生	摂食嚥下 機能 23-118
	午後 ① ★ (リモート)	管理栄養士でもできる嚥下評価、食形態を 選択するポイント 嚥下調整食分類 2021 に準じた 調理ポイント	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生 広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生	
	午後 ② (リモート)	嚥下調整食分類 2021 に準じた 調理ポイント	広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生	
8/7 (日) アイーナ 804A	午前 (調整中)	高齢患者の栄養アセスメントの極意	東京医科大学病院 栄養管理科 科長 宮澤 靖 先生	栄養評価 43-102
	午後 ① (調整中)	栄養指導内容は患者さんに 伝わっていますか？		栄養指導 46-106
	午後 ② (調整中)	栄養部門のメジャーデビュー ー コスト削減部署からコスト生産部署へ ー		全分野共 通 90-110
8/20 (土) アイーナ 804A	午前 ★ (来場)	より良い研究発表をするために	岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 樽松 理樹 先生	全分野共 通 90-110
	午後 ① (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 1	社会医療法人ジャパンメディカルアライ アンス 海老名総合病院 医療技術部 栄養科 科長代理 齊藤 大蔵 先生	調査研究 71-101
	午後 ② (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 2		
9/10 (土) アイーナ 804B	午前 (リモート)	臨床現場からエビデンスを発信するためのコツ ー 臨床研究と論文執筆 ー	一般社団法人是真会 長崎リハビリテ ーション病院 教育研修部・栄養管理室 副部長・室長 西岡 心大 先生	全分野共 通 90-110
	午後 ① ★ (来場)	地域防災計画等における要援護者支援に ついて (仮称) 特殊栄養食品ステーションを配した管理栄 養士支援 (仮称)	岩手県復興防災部防災課 担当者 岩手県栄養士会 会長 澤口 眞規子	災害時対 応 61-101
	午後 ② (来場)	大災を教訓としたアレルギー対策について (仮称) 我が町の栄養・食生活支援連携について (仮称)	いわてアレルギーの会 代表 山内 美枝 氏 市町村管理栄養士	

期日 会場	時間	テーマ	講師名	日栄カリ キュラム No.
12/18 (日) アイーナ 812	午前 ★ (リモート)	診療報酬改定に見る管理栄養士業務 (仮称)	駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 教授 東京都栄養士会 会長 西村 一弘 先生	全分野共 通 90-110
	午後 ① (リモート)	管理栄養士・栄養士の業務を研究的視点 で「見える化」しよう	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 野口 孝則 先生	調査研究 71-101
	午後 ② (リモート)	栄養管理（栄養教育・栄養カウンセリング・ 給食管理）を研究する秘訣	※講演中に Zoom のチャット機能を利用し て、先生から直接資料データを配布する予定 です。データの受信・保存ができるよう、可能 な限り PC を用いた Zoom 受講をお願いいた します。	

- ・ 時間 午前 10:30～12:00、午後①13:00～14:30、午後②14:45～16:15
- ・ ★ 必須的な学習内容であるため、実務経験 3 年未満の会員については受講料無料とします。
- ・ 「リモート」とは、講師が現地からのライブ配信による講演。「来場」は、講師が直接会場にお越しいただき、対面式による講演になります。